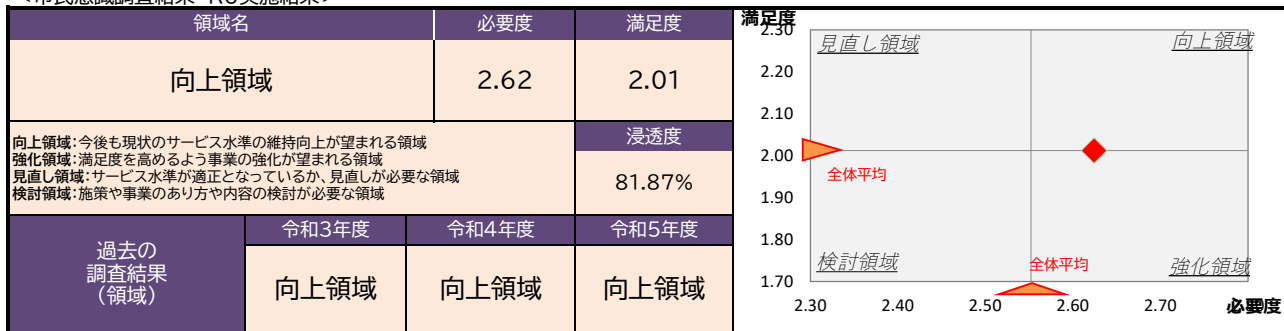


コード	I-3-7	施策名	介護保険制度の円滑な運営
まちづくりの目標	生活の土台を築き、笑顔あふれる市民が暮らすまち(健康福祉)		施策の方針 高齢者がいきいきと安心して生活する
5年後のめざす姿	高齢者が要介護状態や認知症にならないよう予防するとともに、要介護状態や認知症になっても、住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、必要な医療・介護予防・住まいと生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の深化・推進を図ります。団塊の世代が後期高齢者としてピークを迎える2025(令和7)年を見据え、介護サービス等の充実をめざします。		
施策の課題	介護ニーズの増大を見据えた、地域包括ケアシステムの深化・推進のためには、介護人材の確保やDX化により、介護保険制度の持続可能性を確保することが重要です。		

<施策の進捗を測るものさし(指標) ~ 第2次臼杵市総合計画 後期基本計画>

新規指標	指標名	指標の説明	指標数値の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	元気高齢者の割合	{65歳以上人口-(第1号要介護認定者+第1号要支援認定者+事業対象者)}/65歳以上人口×100	目標	%	80.9	80.9	80.9	80.9	80.9	81
			実績	%	81.0	81.0	80.9	81.2	81.2	
			達成率	%		100.1%	100.0%	100.4%	100.4%	
	生活支援など多様な新しいサービスの利用者数	短期集中C(通所・訪問)、住民主体サービス、移動支援サービス利用者数	目標	人	75	85	95	240	300	
			実績	人	36	56	108	181	224	
			達成率	%		74.7%	127.1%	190.5%	93.3%	
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
指標の進捗状況	概ね順調	指標の分析	元気高齢者割合については、要支援・要介護等の数はほぼ横ばいで推移しており、これは通いの場の活動等を通して、元気なうちから健康増進、介護予防の取り組みが広がっていると考えます。新たなサービス利用者数の増加は、短期集中Cの利用者や、コロナが5類への移行に伴い移動支援サービスを活用した地域活動が増えたためと考えます。							
		指標達成に向けた今後の流れ	高齢者が要介護状態や認知症にならないよう予防し元気高齢者の割合を維持、増加して取り組みの推進として、新しいサービスの利用者が増えるよう事業の広報やあらゆる機会をとらえて事業の周知を行っていきます。							

<市民意識調査結果 R6実施結果>



<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課	事業費(単位:千円) ※人件費含まない		評価シート作成の有無	課長評価			重点事項
			R4年度実績	R5年度実績		進捗状況	今後の方針	施策への貢献度	
1	介護保険給付事業	高齢者支援課	4,221,096	4,223,360	無	—	—	—	○
2	地域包括支援センター事業	高齢者支援課	57,847	57,846	無	—	—	—	
3	介護予防・日常生活支援総合事業(新総合事業)	高齢者支援課	157,361	160,224	無	—	—	—	○
4	生活支援体制整備事業	高齢者支援課	12,282	14,092	無	—	—	—	○
5	在宅医療介護連携推進事業	高齢者支援課	4,427	4,400	無	—	—	—	
6	認知症予防・認知症対策	高齢者支援課	19,684	18,587	無	—	—	—	○
7									
8									
9									
10									
合計			4,472,697	4,478,509	※事務事業評価シートは対象となる要件を満たした事業のみ作成しています。				

<次年度以降の課題>

第1号被保険者となる65歳からの介護予防の取組が重要だが、元気に就労している方が多いため、要介護認定者が増加する70代からの介護予防をはじめとした地域包括ケアシステムの深化・推進に取組む必要がある。
75歳以上が増加する2025年以降の介護ニーズの増大。
介護サービスの増加に対応した介護人材の確保。

施策の評価 (今後の施策の方向性)

- 評価の選択肢 ○ 向上 .. 現状の通り維持向上する ○ 強化.. 現状より強化を図る
○ 見直し .. 現状を見直し適正化を図る ○ 検討.. 現状の抜本的な検討を行う

<担当課評価>...評価者 担当所属長

担当課評価	評価の理由と次年度以降の取組
強化	包括支援センターや社会福祉協議会等の関係機関とともに介護予防の大切さを周知する。